



1 米山学友が日本で歩むキャリアを共有

11月30日、国際ロータリー第2580地区米山学友会が大正記念館にて、第2回目となる「キャリア共有交流会」を開催し、米山学友27人、米山奨学生16人を含む60人が参加しました。

この交流会は、米山奨学生・学友たちが日本で就職や転職、起業といったキャリアの選択を行う際、同じ境遇にある米山学友たちが自らの経験を共有するという目的から、2023年12月に第1回目の交流会を開催。就職・転職・起業・



資格取得などに重点を置き、参加者から好評を博しました。

今回の第2回は、韓国、ベトナム、中国、カンボジアなどの学友たちがキャリア紹介を行ったほか、学友の発表後に「若い学友がどう日本社会へ溶け込むか」をテーマにグループディスカッションを実施。参加者からは、「日本社会に溶け込むには、まず自身の努力が不可欠」「周囲の社会・日本人を理解しようとする心構え、楽観的な気持ちが大切」など、さまざまな声が上がりました。



グループディスカッションを行う参加者たち

2 新理事長が決定 台湾米山学友会総会開催

12月8日、台湾米山学友会の総会が台北市内で開催され、国内外から集まった米山学友とロータリー会員ら総勢107人が集まりました。当会からは相澤光春副理事長が出席しました。

会員に向けて、「学友会活動をさらに発展させ、日台友好の絆を一層深めることが目標です。この学友会を通じて、世界平和の実現に少しでも貢献していきたいと考えております」と、挨拶を述べました。

また、同学友会は12月26日に第2820地区インターアクトクラブの台湾研修交流会に協力。互いの活動紹介やグループディスカッションを通じ、相互理解の促進に貢献しました。



リン ショウ

林志昇理事長（1992-94/津RC）の開会挨拶で幕を開け、来賓挨拶と各種報告を行った後、同学友会が独自で支援している現地日本人奨学生7人の紹介が行われ、温かい拍手が送られました。今回は役員改選の年にあたり、投票の結果、第10代理事長に盧本文さん（1984-86/松原RC）が選出されました。盧さんは同学友会



インターアクト台湾研修にて台湾米山学友会の活動を紹介

3 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

前年同期比

-11.0%

普 -0.7% 特 -14.2%

12月までの寄付金は前年同期と比べて11.0%減（普通寄付金:0.7%減、特別寄付:14.2%減）、約1億370万円の減少となりました。前年比では減

少していますが、今月は250万円の寄付を含む大口寄付が7件ありました。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。1月9日に「2024年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしております。年初早々からご寄付のお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4 「がん治療を進歩させる」18年ぶりの卓話

12月12日、イラン出身の米山学友、ロバベラヒミさん（2005-06/吹田RC）が18年ぶりに世話クラブを訪問し、卓話を行いました。

現在、アメリカのメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として勤務するラヒミさん。大阪大学との共同研究のための来日に合わせ、例会への出席が実現しました。今回は、その卓話の一部をご紹介します。

【ラヒミさんの卓話から抜粋】

本日、例会に出席できることを大変光栄に思います。私はメリーランド大学医学部放射線腫瘍学科の准教授として、また、誇り高き米国市民として皆さまの前に立っています。

私の研究テーマは放射線腫瘍学における量子コンピューティングで、がん治療に画期的な進歩をもたらすと信じています。12月に日本学術振興会のブリッジ・プログラムを通じて来日し、大阪大学と共同研究を行っています。この研究は、革新的な科学によってがん治療を進歩させ



18年ぶりに世話クラブに戻ったラヒミさん(中央)

るエキサイティングな一歩です。私は、科学に有意義な貢献をし、がん患者の生活を向上させることを約束します。

約18年前、私が大阪大学の博士課程に在籍していた頃、皆さまからいただいた温かいご支援は、私の人生とキャリアに大きな影響を与えました。ロータリー米山記念奨学金をはじめとするさまざまな支援によって、今があります。皆さまへの感謝を忘れず、ここで学んだ優しさと献身の精神を、日々の仕事に生かしていくことを誓います。本日、このような機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。

2/14まで!

第6代よねやま親善大使 募集中

第6代よねやま親善大使を募集中です。「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区大会・米山セミナーなどでスピーチを行い、当事業への理解を広める活動をしています。任期は2025年7月から2年間、奨学期間を終了した日本国内在住の米山学友で、スピーチが得意な方、ロータリー活動に熱意のある方の応募をお待ちしています！応募締切は**2月14日(金)**まで。

詳細はこちら



米山学友と再会

ホームカミング制度をご活用ください

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限2人までを選び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへその活躍ぶりを披露していただく制度です。地区が誇る学友を一人でも多く見出し、米山奨学事業の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご活用ください。

詳細はこちら

